

日本感情心理学会 2015 年度 第 2 回 常任理事会・第 2 回 理事会 議事録

1. 日時： 2016 年 6 月 17 日(金) 16:08-17:22

2. 会場：筑波大学 つくばキャンパス 人間系学系棟 A202 会議室

3. 出席者： 中村真、大平英樹、阿部恒之(常)、有光興記(常)、岩永誠(常)、佐藤健二(常)、澤田匡人(常)、湯川進太郎(常)、北村英哉、余語真夫、河野和明、戸梶亜紀彦、伊藤義徳((常)常任理事)

欠席者： 内山伊知郎(常)*、石川隆行*、小川時洋*、今田純雄*、藤原裕弥*、永房典之* (*議長(理事長)に委任)

監事： 谷口高士(欠席)、 山岡淳(欠席)

オブザーバー：成田健一(次期編集委員長)、一言英文(新理事)

報告事項

1. メール審議事項等について

以下の審議結果について、中村理事長より報告がなされた。

(1) 2015 年度の「感情心理学研究」編集委員について

(2) 精励発表賞について：高田琢弘、有光興記

(3) 第 25 回年次大会の開催校について：同志社大学、大会委員長：鈴木直人、期間：6 月 24 日、25 日

(4) 財務健全化のための年会費改正：年会費を一律で 1000 円 値上げ

(5) 感情心理学研究 23 卷優秀論文賞：白井真理子、鈴木直人

(6) 2015 年度学術貢献賞：望月聰、樋口匡貴、榎原良太

(7) 23 回大会決算について

2. 2016 年度選挙について

選挙結果について、中村理事長より報告がなされた。

選挙管理委員会：(委員長) 大坊郁夫、(委員) 有光興記、薊理津子

投票期間：2016 年 2 月 15 日～3 月 18 日 開票作業：2016 年 3 月 22 日

開票結果：投票者総数 100 通(有権者：396 名)，理事；有効投票数 487 票、18 名選出，監事；有

効総票数：92 票、2 名選出

3. 編集委員会報告 (岩永編集委員長)

編集状況：23 卷 3 号が最終的な段階になっている。ページ番号の修正を行っている状態。

4. 倫理委員会規程 (伊藤倫理委員長)

倫理委員会規程、フローチャートについて、伊藤委員長より説明があった。

中村理事長：フローチャートについて、常任理事会が倫理委員会の報告に基づく審議を行う箇所は機動性が悪いのでは。

岩永編集委員長：フローチャート 14, 15 の通知の手続きは編集委員会が行うことも可能である。また、実際には、倫理委員会で一通り検討することになっているので、理事会での手続きに関する説明は、さらに必要がある場合の手続きである。

中村理事長：今後も倫理委員会がどこに所属するのかなど、検討を続けてほしい。

余語理事：学会発表に関する倫理についても、一元化したほうが良い。

阿部常任理事：会員に対するクレームが学会にあった場合も想定しているか。

伊藤委員長：対応可能である。

上記の議論を踏まえて、委員会組織を規定するために、倫理規程を制定する審議を行うことになった。

5. エモーション・スタディーズについて（中村理事長）

J-stage にアップ予定、第 2 号発刊予定。

6. シンボル・デザイン公募について（阿部広報委員長）

不在者投票が 4 名あり、2 名の応援メッセージを受けた。6 月 18 日の大会初日に投票を行う予定である。その後、デザインをリファインして 3 案を作成し、会員投票を再度行い最終案を定め、理事会で審議することが報告された。

7. 「感情心理学ハンドブック（仮）」の出版について

澤田常任理事：出版社の要望より、来年の感情心理、日本心理学会に向けて、準備している。
来月に再度報告する。

8. 会勢報告

中村理事長：減少傾向にあり、対応を考えたい。

9. その他

中村理事長：名古屋大学の唐澤先生より、ICCP23 回大会の 1 日参加制度の申し出があった。日本感情心理学会会員の場合、1 日だと 1 万円で参加できるようにしたいとのこと。理事長の判断で、申し出を受けることにした旨報告があり、賛同が得られた。

審議事項

1. 日本感情心理学会倫理委員会規程の制定（伊藤委員長）

伊藤委員長より倫理委員会規程案について説明があった。

阿部常任理事：学会の倫理規範があって、それを守るという形を取る学会もある。

中村理事長：投稿倫理規程はあるが、学会としての倫理規範はない。

余語理事：会員の活動、大会の発表での研究倫理も規程の範囲に入っているか。

中村理事長：今回は、倫理委員会を設置するという規程の制定をまずお願いしたい。投稿論文以外に規程をどこまで適用するのかは、検討を続けたい。

提出された倫理委員会規定案について賛否が問われ、全会一致で承認された。

2. 6月15日締めの入退会者承認について(常任理事会)(別紙資料)

常任理事により入会希望者1名、退会希望者2名について審議され、全会一致で承認された。

3. 2015年度決算について

(1) 決算案について(別紙資料)

(2) 監査報告(別紙資料)

山岡監事が欠席のため、理事長より説明があり、全会一致で承認された。

4. 次期理事について(別紙資料)

選挙により理事18名、監事2名が選出され、全会一致で承認された。

5. 申し送り事項について(中村理事長)

(1) 2016年度予算について

資料をもとに説明があった。

(2) 会費未納者について

毎年一定数存在しており、会費納入の働きかけが必要となっている。

(3) 2018年度以降の年次学術大会開催校について

候補を探している。

(4) 2016年度セミナーについて

現在検討中である。

(5) エモーション・スタディーズ第3巻特集テーマについて

公募をかけたが、提案がなかった。大会のテーマを特集のテーマにしたが、別の形態はないかご提案いただきたい。科学研究費のアウトプットにも使えると考えている。

(6) その他

編集委員長の任期がこの理事会までで、後任として成田健一先生を編集委員長、理事長推薦の常任理事として就任していただくことを申し送り事項とした。

伊藤先生も、倫理委員長、新理事として就任していただくことを申し送り事項とした。

6. その他

特になし。

以上